

科目名 情報概論	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 小湊 知典
時間数(単位数) 9 単位	学年・時期 1 学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 基本情報技術者試験の合格を目指し、午前問題を中心に情報処理の基本を学ぶ。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ① コンピュータの基本【n進法】の扱いと計算・数値表現 ② コンピュータの回路を知る ③ デジタルデータ（画像・音声等）の表し方 ④ コンピュータの5大装置を知る（CPU/主記憶装置/補助記憶装置/入力装置/出力装置） ⑤ ソフトウェアの基本 ⑥ データベースの扱い ⑦ ネットワーク・セキュリティの基本を知る ⑧ システム開発・マネジメントとプログラムの作り方及び故障対策 ⑨ 企業活動と関連法規 ⑩ 経営戦略の為の分析・改善法 ⑪ 企業経営の為の財務会計		
〔使用テキスト・参考文献〕 キタミ式 基本情報技術者	〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 定期試験により評価、40点以上を合格とする。 （40点～59点 C 評価、60点～79点 B 評価、80点～100点 A 評価）	
〔関連科目〕 情報管理論		

科目名 プログラミングⅠ	授業の種類 講義 (演習) 実習	授業担当者 小湊 知典
時間数(単位数) 9単位	学年・時期 1学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 ・Javaの基本構文、オブジェクト指向の理解		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  ① セットアップ、Java（プログラムの書き方、式と演算子） ② Java（条件分岐と繰り返し、配列）、アルゴリズム（フローチャート、疑似言語） ③ Java（メソッド）、アルゴリズム（配列・ソート） ④ Java（複数クラスを用いた開発）、アルゴリズム（文字列操作） ⑤ アルゴリズム（問題解決向きデータ構造） ⑥ アルゴリズム（数学的アルゴリズム）、表計算（計算式、参照、IF関数、数学関数） ⑦ アルゴリズム（その他のアルゴリズム）表計算（統計関数、論理関、照合関数、マクロ） ⑧ Java（オブジェクト指向） ⑨ Java（インスタンスとクラス） ⑩ Java（さまざまなクラス機構） ⑪ Java（カプセル化） ⑫ 継承 ⑬ 多態性 ⑭ APIの活用基礎		
〔使用テキスト・参考文献〕 スッキリわかるJava入門 第2版	〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 定期試験により評価、40点以上を合格とする。 （40点～59点 C評価、60点～79点 B評価、80点～100点 A評価）	
〔関連科目〕		

科目名 web クリエータ I	授業の種類 講義 演習 実習	授業担当者 林 将史
時間数 (単位数) 6 単位	学年・時期 1 学年	区分 必修 選択
〔授業の目的・ねらい〕 ホームページ作成の基礎である HTML、CSS および JavaScript、PHP の基礎を理解し、既存ページの編集・更新及び新規作成が可能な技術を身に付ける		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ① HTML と CSS について 1) HTML による基本的なページの作成 2) CSS によるレイアウトとデザイン 3) 画像の表示 4) リンクとナビゲーション 5) インデックスページの作成 6) テーブルとフォーム  ② JavaScript の基礎知識 1) JavaScript によるブラウザへのアウトプット 2) JavaScript の文法と基本機能 3) JavaScript のインプットとデータの加工 4) jQuery 入門 5) Ajax、WebAPI の使用  ③ PHP の基礎知識 1) PHP 開発における環境設定 2) PHP における HTML、CSS のコントロール 3) PHP で使用される関数について		
〔使用テキスト・参考文献〕 各担当教員が指定する	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 定期試験により評価、40 点以上を合格とする。 (40 点～59 点 C 評価、60 点～79 点 B 評価、80 点～100 点 A 評価)	
〔関連科目〕		

科目名 CG デザイン I	授業の種類 講義 (演習) 実習	授業担当者 小湊 知典
時間数 (単位数) 3 単位	学年・時期 1 学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 Adobe 社製 Photoshop の使用・活用方法を身に付ける。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ①Photoshop を知る(画面構成、操作方法、しくみ、保存形式・方法) ②選択範囲を知る(基本テクニック、選択範囲の調整) ③色の設定と描画の操作(塗りつぶし、描画系ツールの操作、カラー情報の読み取り) ④レイヤーの操作(基本操作、レイヤーの細かな機能) ⑤文字とパス、シェイプ(文字入力と編集、変形、シェイプ、パスの作成と編集) ⑥グラデーション・マスク(グラデーションの描画・登録、写真補正、マスクの作成) ⑦フィルター(スマートフィルターの操作、フィルター効果) ⑧写真の色の補正(明るさ補正、彩度調整、モノクロ変換) ⑨写真の修整・加工(ノイズ軽減、ぶれの調整) ⑩画像の合成 ⑪媒体に合わせた出力方法		
〔使用テキスト・参考文献〕 Photoshop 操作とデザインの教科書	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) テーマを元にデザインの作成を行い評価 40 点以上を合格とする。 (40点～59点 C 評価、60点～79点 B 評価、80点～100点 A 評価)	
〔関連科目〕		